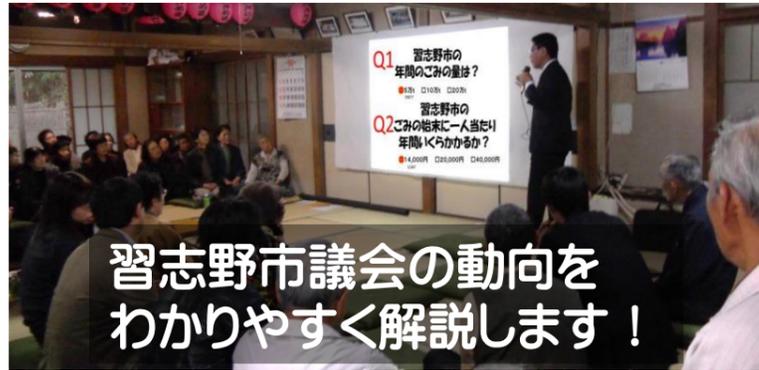


# 第19回 議会報告会のお知らせ

2019年 11月16日 土

開催時間：午後3時～午後5時



習志野市議会の動向を  
わかりやすく解説します！

議会報告会を通じ、みんなの声を市政に届け、地域における諸問題を少しでも改善していきたいと考えております。是非この機会に、ご友人・知人の方をお誘い合わせの上、ご参加いただけますようご案内申し上げます。  
★ご要望があれば、出張議会報告会も行います。お気軽に相原携帯までご連絡ください。



会場：鷺沼集会所【根神社の下（社務所）】

## 見て！聞いて！話し合う政治 全力で環境整備に取り組みます。

### 相原かずゆき プロフィール

- 1971年(昭和46年)10月 誕生
- 習志野市立鷺沼保育所
- 習志野市立鷺沼小学校
- 習志野市立第三中学校
- 千葉県立船橋古和釜高等学校 卒業
- 東洋大学 経営学部 経営学科 卒業
- 印刷会社 退職 (平成22年10月)
- 習志野市議会議員
- 2011年(平成23年)初当選
- 2015年(平成27年)4月(2期目当選)
- 2019年(令和元年)4月(3期目当選)

- スポーツ・趣味
- 剣道(剣友会) ●バスケットボール
  - マラソン ●書道 ●映画鑑賞
  - 音楽鑑賞
- 所属団体
- 習志野市消防団 第三分団(分団長)
  - 習志野市青少年相談員連絡協議会 (三中学区理事)
- その他の所属団体
- 習志野ロータリークラブ
  - 鷺沼まちづくり会議(防災担当)
  - 鷺沼氏子総代
  - 千葉県立船橋古和釜高校同窓会(理事)



48歳

お問合せは

相原和幸事務所 〒275-0014 習志野市鷺沼1-11-14

- TEL:090-2478-7979
- G-mail: aihara1971@gmail.com
- FAX:047-453-2918
- http://aihara1002.com/

ホームページ



G-mail



## 鷺沼地区 市街化調整区域 土地区画整理事業に向けた 今後の行政支援施策およびスケジュールは？



谷津干潟の保全事業  
高上げ工事が、  
夏に実施されました。  
(関東地方環境事務局)

## 鷺沼小学校の トイレの洋式化と悪臭対策は？

習志野市議会議員  
相原かずゆき

第31号

議会報告

発行日：令和元年11月1日  
討議資料



旧庁舎の  
解体事業が  
はじまります。

## 持続可能なまちづくりを 実現させるためのビジョンは？

習志野市議会  
令和元年 第三回定例会および  
平成30年度 一般・特別会計  
決算特別委員会が終了しました。

## 選挙における投票率UPの 選挙管理委員会の取り組みは？

- 所属党派 元気な習志野をつくる会
- 所属委員会 協働経済常任委員会(副委員長) 議会運営委員会(副委員長)
- 特別委員会 特別会計決算特別委員会(委員長)
- 所属審議会 都市計画審議会 審議委員

習志野  
市議会議員

# 相原かずゆき

## 投票率向上のための取り組みについて

質問 様々な選挙において投票率が低下している。習志野市選挙管理委員会では、これまでのような対策を講じてきたのか、この度の千葉県議会一般選挙や市長・市議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙の結果と併せて伺う。

回答 選挙は民主主義の根幹である。近年、選挙の投票率は低下しつづけており、国や地方自治体、そして選挙管理委員会は改善の必要性を強く認識している。習志野市もその例に漏れず、投票所のバリアフリー化などによる投票環境の整備や明るい選挙推進協議会の協力による投票を促す啓発などを実施してきた。併せて日頃より、若年層の政治意識の醸成を目的として、出前授業による主権者教育も行っている。

質問 移動投票所導入の考えはあるのか伺う。

回答 本市は、コンパクトな市域であり、且つ公共交通機関が発達しているため、国などの財政的な支援を得ることはできず、導入は難しいと判断している。

質問 投票所までの移動手段の確保として無料臨時バスの運行や、投票日当日に限りコミュニティバスを無料で乗車できるなどの考えはあるか。

回答 国は、一定の条件を満たせば有権者の移動支援については財政的な支援があり、費用対効果も見込める。しかし、本市が現行の条件を満たすかといえば難しい状況にある。

質問 選挙公報を選挙終了後、次の選挙までの間、当選者のものは閲覧できるようにしたら選挙時から関心を持たれると考えるがどのような見解か伺う。

回答 選挙公報は、公の文書図画であり、過去のものであっても提供することは可能で、当選者が議員等として活動している期間、つまり任期中に閲覧することはできる。他の自治体の取り扱いも参考にしながら、有権者の要望に応じることのできる手法を検討する。

要望 投票率向上のためには、もちろん、日々、有権者と候補者となる方が接することが大切だが、選挙管理委員会というわかりやすい服装

で、駅に立ち配布することが一番選挙公報を受け取ってくれると考える。投票率向上のため是非研究していただきたい。

## 持続可能なまちづくりについて

質問 習志野市は、文教住宅都市憲章を掲げ、これまで個人市民税による財源を主軸に市政運営をしていると理解している。しかし、今後の少子高齢化及び人口減少というミッションに習志野市はどう歩むべきかここで、確認の意味も含め、これまでの習志野市の商業の推移(あゆみ、現状)について伺う。

回答 習志野市の商業の推移について、お答えいたします。本市の商業は、古くから、駅を中心とした商業集積地、いわゆる商店街が形成され、にぎわいを見せていました。その後、昭和50年代には、JR津田沼駅周辺には大型商業施設の進出が相次ぎ、商業激戦地として知られるようになりました。

現在は、消費者の生活スタイルの変化や生活行動圏の広がり、インターネット等を活用した新たな販売形態の登場、また、近隣地区への大型商業施設の進出等の影響を受け、厳しい競争状況下に置かれてはおりますが、商店街と大型商業施設が一体となってまちづくりに取り組んでいる。

要望 市長及び行政に対し流入人口増大に向けた施策を調査・研究するよう強く求める。

## 土地区画整理事業について

質問 鷺沼地区市街化調整区域には計画道路があり、実現できれば利便性を追求するうえで快速電車の停車するJR津田沼駅から幕張本郷駅を經由し海浜幕張駅周辺の幕張メッセやマリスタジアムへの新たな公共交通の整備も予想される区域である。鷺沼市街化調整区域は地権者にとっても、習志野市の持続可能な将来都市を構築する上でも、重要な区域である。私は、4年前の統一地方選挙の際に、公約ともいえる選挙公報で鷺沼地区の市街化調整区域環境整備の推進を掲げ、取り組んできた。引き続き地権者の方々をはじめ鷺沼地区の皆様と

一緒にこの市街化調整区域における環境整備を推進していきたいと考えている。そこで習志野市のこれまでの取り組みについて伺う。

回答 市では、平成29年度より勉強会の開催や土地利用構想案の策定を行ってきた。また、昨年度に実施した農地所有者の意向を把握するためのアンケート調査では、本地区における都市的土地利用転換の機運が非常に高いとの結果が得られたことから、地権者への戸別訪問を実施するなど、土地区画整理事業への理解をさらに深めていただくよう努めた。8月5日「鷺沼地区土地区画整理組合設立準備会」の結成届を受理し、8月25日1回目となる準備会総会が開催された。今後は本市に対し、土地区画整理法に基づく技術的援助申請の提出が予定されていることから、市は、本地区における一層の支援を行う。

質問 鷺沼地区土地区画整理組合設立準備会の参画状況について伺う。

回答 農地所有者197名に対し参画者数は176名(約89%)である。また農地を対象とした土地の面積ベースの参画率は、約92%である。

質問 今後、準備会の支援については、どのような支援を行っていく予定なのか伺う。

回答 去る8月25日に開催された設立準備会の総会において、本市に対し、技術的援助を要請することについて、総会出席者の賛成多数をもって承認された。今後、準備会から、土地区画整理法に基づく技術援助申請が提出されたら、市では、準備会に対する支援として、先ずは、事業への理解を深めるため様々なテーマにおける勉強会の開催や地権者に向けた広報誌の作成などを進める。また、本地区における土地区画整理事業は、まちづくりに併せ、都市計画道路等の公共施設整備が一体的かつ計画的に整備されるといった公共性の高い事業として進められることになることから、準備会がこの事業の検討を円滑に行えるよう、市の予算措置による、より具体的な土地利用などを示した事業計画案の作成や、事業区域の測量・設計等について、より一層の支援を行っていく。

質問 地区内に計画されている都市計画道路の方向性について伺う。

回答 本地区においては、市役所前通りと幕張本郷駅方面を結ぶ都市計画道路3・4・9号線と国道14号と鷺沼台方面を結ぶ都市計画道路3・4・11号線の2路線が計画されております。これら2路線を整備する上での課題は、現在の都市計画決定において、3・4・9号線については、一団の開発地を通り抜ける計画となっており、整備に当たっては、多くの家屋が移転対象となってしまうこと。また、3・4・11号線は、国道14号の接続位置が、幕張インターに近接している他、北側の跨線橋部分においては、事業化が困難な状況にあること。以上のような課題がある。

質問 今後、準備会の届け出が提出されたら区画整理事業に向けてどのようなスケジュールになるのか伺う。

回答 本地区において、土地区画整理事業を実施しようとする場合には、地権者の合意形成や農業振興地域の除外等に関する国・県との協議調整を進めていく必要があります。よって、これらの進捗状況が具体的に見通せないなどの不確定要素があることは否めないが、現時点での目標としては、事業実施に関する地権者の方々からの同意を早期に取得し、都市計画・農林調整に係る関係機関との協議や手続きを進めていくことで、4年後となる、令和5年度に土地区画整理組合が設立され、事業に着手されることを想定している。

## 地域問題

質問 鷺沼小学校のトイレの洋式化及び悪臭対策について伺う。

回答 鷺沼小学校については、8箇所あるトイレの内西校舎の3箇所及び体育館が未改修の状況となっている。未改修のトイレは、順次、洋式化を進めていく。また、臭いの対策としては、引き続き、こまめな清掃に取り組み、効果的な薬剤の使用等の対策を検討し、取り組んでいく。